NO.190 2015 . 3 . 11(水)

今日3月11日は、4年前に東日本大震災が起こった日。警察庁の発表によると、この震災による死者は1万5891人、いまだに行方不明な方が2584人もいる。みんな

が小学 4 年生だったころに起きたことなので、かなり昔のことのように思えるかもしれないが、被災地ではまだまだ震災は終わっていない。昨年のこの日に避難生活をしている人が約 26万 7000人だったのだが、現時点ではいまだ22万 9000人の人が避難生活を送っている。1年間で4万人程度しか改善されていないこの数字からも復興の難しさが伝わってくる。

私たちが送っているような普通の日常生活が、 いまだ送ることができていない方がこんなにも いるということなんだな。



震災時の津波の様子。車が簡単に流されるほどの強さが伝わる。インターネットより。

ちょうど 4 年前の震災が起こった時のことは、先生は今でもはっきりと覚えている。 あの日は昼からの学年レクで、運動場でドッジボールをやっていた。その途中にドッジボールをしながらでも地面が大きく揺れているのがわかり、プレーが中断した。全員座って揺れがおさまるのを待ちながら、「この地震の震源地が遠いところだったら、相当大きな地震かもしれない。」と生徒達と話をした。そして揺れが収まり、ドッジボールを最後まで終え、職員室に戻ってきたときにさきほどの地震が東日本では相当大きな地震であったことがわかった。夕方になると、テレビでは緊急速報ばかりで、被害の様子が生々しく繰り返し伝えられた。そして、原発の事故・・・。被害の様子がわかってくるたびにショックを受けていた。

震災直後、東中学校でも復興に向けての募金活動など様々な活動を行った。しかし時間が経つにつれ、この悲惨な震災への私たちの記憶も薄らいできているかもしれない。

今日のこの3月11日という日を機に、もう一度日本としての絆を確認し、命の大切さについて考えたい。

明日の連絡

明日は木の から と は委員会になります。

家庭学習ノートは毎日提出。忘れずに。今週の金曜日の提出で終了になります。最後は提出率 100%を目指したい!